

地方創生加速化交付金申請事業の概要及び総合戦略への反映について

1. 社会林業都市構想事業～山と富が雇用を支える伊那市～【市単独事業】

《概要》

伊那市の豊富な森林資源の活用を進めるため、伊那市産木材のブランド化により、市域材の認知度向上及び販路拡大を図るとともに、建築材や未利用材のバイオマスエネルギーとしての利用を促進することで、林業の付加価値向上による地域の活性化及び雇用創出を目指します。

また、木質バイオマスの先進地として、エコエネルギーツアーを開発し、観光・教育・移住分野との連携のもと、林業の魅力発信に取り組みます。

《重要業績評価指標（KPI）》

重要業績評価指標（KPI）	現状値	指標値	戦略への掲載
新規雇用技術者	4人（H26）	8人／年	掲載済
地域内のペレット消費量	（新規）	450トﾝ（H31）	新規追加
市域材の地域内消費量	（新規）	500m ³ （H31）	新規追加
エコエネルギーツアー参加者	（新規）	300人（H31）	新規追加

《戦略への記載》 P40,42

2. 若者人材確保支援事業【市単独事業】

《概要》

首都圏に進学した県内出身大学生を対象に、地元企業への就職を促進し、若者人材を確保するため、合同企業説明会の開催に係る送迎バスの運行や、奨学金返済支援、新たな産業の創業支援等により、新卒者の雇用促進に取り組みます。

また、若者の転職・離職を回避するため、事業所への若者定着支援を行い、安定した担い手の確保を図ります。

《重要業績評価指標（KPI）》

重要業績評価指標（KPI）	現状値	指標値	戦略への掲載
1年以上継続雇用された若者（採用時25歳以下）の数	（新規）	200人／年	掲載済
市が指定する企業説明会及び就職面接会へ出店した企業の数	（新規）	20社／年	掲載済
実施計画を策定し、インターンシップ生を受け入れた企業の数	（新規）	15社／年	掲載済
企業説明会参加者のうち、市内企業に正規雇用された者の数	（新規）	40人／年	新規追加

《戦略への記載》 P30～32

3. 「信州・上伊那」の地域力向上推進事業【広域連携事業】

《概要》

上伊那8市町村（伊那市、駒ケ根市、辰野町、飯島町、箕輪町、南箕輪村、中川村、宮田村）と長野県で連携し、上伊那地域出身で県外在住の20代社会人をターゲットに、上伊那の暮らしやすさの情報発信、移住者の受け入れ環境整備、企業支援による雇用の受け皿整備等、移住・定住の促進に向けた取組を進めます。

伊那市としては、シティプロモーション動画を活用した情報発信、空き家バンクの充実による移住者の受け入れ体制の整備を中心に実施します。

《重要業績評価指標（KPI）》

重要業績評価指標（KPI）	現状値	指標値	戦略への掲載
空き家バンクによる定住者（世帯数）	7世帯（H26）	15世帯／年	掲載済

《戦略への記載》 P21～22

4. 中央アルプスジオパーク構想を活用した観光地域づくり連携事業【広域連携事業】

《概要》

中央アルプスの日本ジオパークとしての認定を目指して「関係市町村会議」を構成している上伊那6市町村（伊那市、駒ケ根市、飯島町、南箕輪村、中川村、宮田村）で連携して、中央アルプスのジオパーク・国定公園化の推進による知名度向上や、登山道の整備等により、外国人旅行者や山ガールといわれる女性登山者等をターゲットにした交流人口の増加を図ります。

また、地域資源を活用した特産品などの開発により、事業機会の創出、雇用の拡大に取り組めます。

《重要業績評価指標（KPI）》

重要業績評価指標（KPI）	現状値	指標値	戦略への掲載
観光地利用者延べ数（伊那西部高原）	（新規）	53万人（H31）	新規追加

《戦略への記載》 P24